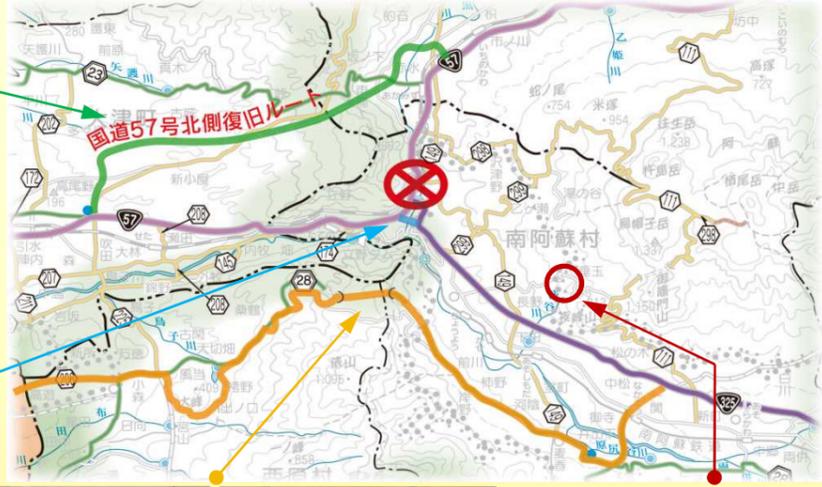


熊本地震からの復旧・復興が進んでいます

【平成28年11月】
国が進める国道57号北側復旧ルートについて、工事の準備が整った阿蘇市側一部区間の工事に着手しました。早期復旧に向け、国と一体となり、復旧工事を推進します。



阿蘇大橋 完成イメージ



俵山トンネル被災状況



俵山トンネル復旧完了



村道喜多・垂玉線 被災状況

【平成28年5月】
熊本地震により崩落した国道325号阿蘇大橋について、国が直轄代行により災害復旧事業を進めています。

【平成28年12月】
被災した俵山トンネルは国の直轄代行により復旧し、12月24日には、トンネルと旧道等を迂回路とした俵山トンネルルートが開通しました。これにより阿蘇地域の物流の円滑化及び観光振興に大きく寄与しました。

【平成28年6月】
甚大な被害が発生した南阿蘇村道喜多・垂玉線他2路線の早期復旧を図るため、大規模災害復興法に基づき、県が代行して村道の災害復旧工事を実施しています。

熊本県

道路かわら版

平成28年度の主な出来事

※期間：平成28年3月～平成29年3月

県道熊本高森線(俵山ルート)開通

【西原村、南阿蘇村】



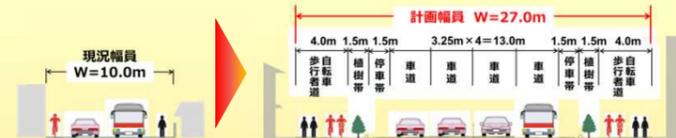
【12月24日】熊本地震により大きな被害を受け、通行不能となっていた県道28号熊本高森線（俵山トンネルルート）の西原村小森～南阿蘇村河陰間（約10km）について、大規模災害復興法に基づく国の直轄代行により、俵山トンネルと旧道等を活用したルートで開通しました。

県道熊本高森線を4車線化

～熊本地震からの復興のシンボルとなるまちづくり～



益城市街地においては、熊本地震により沿線家屋が倒壊し、避難や支援、復旧活動に支障を来しました。県道熊本高森線（都市計画道路 益城中央線）の整備により、防災機能の向上を図るとともに、創造的復興につながるまちづくりを加速化します。



- H28.11 県道熊本高森線の4車線化に取り組むことを公表
- H28.12 都市計画道路 益城中央線 住民説明会開催
- H29.2 都市計画道路 益城中央線 都市計画決定
沿道地域住民のための相談窓口設置
- H29.3 都市計画道路 益城中央線 事業認可
同路線の測量設計に着手



住民説明会の状況

<2017年の主な供用予定箇所>

(主)水俣田浦線 大迫工区 (水俣市)	L=700m	3月頃供用予定
(都)荒尾海岸線 (荒尾市)	L=824m	5月頃供用予定
(一)外牧大林線 代官橋 (大津町)	L=320m	8月頃供用予定
(国)445号 瀬目トンネル (五木村)	L=886m	10月頃供用予定
(主)宇土不知火線 網津工区 (宇土市)	L=1150m	10月頃供用予定
		…他

平成29年3月27日
道路整備課・道路保全課・都市計画課

主な出来事・供用箇所

※期間：平成28年3月～平成29年3月



①県道部田見木葉線(白木工区)完成

[玉東町]



【平成29年1月】

県道部田見木葉線(白木工区)の280mを供用開始し、これまでに供用している620mと併せて全体延長900mが完成しました。道路の拡幅、歩道設置により、山北小学校への児童の安全な通学が確保できるとともに、地域の生活道路としての安全で円滑な通行が期待されます。

②大矢野バイパス 新天門橋(仮称)

徐々にその姿を現す [上天草市・宇城市]



【平成29年2月】

「大矢野バイパス」最大の構造物となる「新天門橋」の工事が進行中です。本橋は天草地域を代表する橋である天門橋(通称:天草一号橋)と並ぶ長大橋であり、約1年をかけアーチ部分が遂に繋がりました。また、補剛桁の海上架設も完了するなど、平成29年度供用開始に向け、着実に工事を進めています。

③県道水俣田浦線(福浦地区)一部供用開始

[芦北町・津奈木町]



【平成29年2月】

水俣・芦北地域振興計画の主要事業として整備を行っている県道水俣田浦線(福浦地区)の『新福浦橋』(橋長23.5m)が完成し、本橋梁を含む365mを供用開始しました。道路拡幅、歩道設置を行ったことで、安全性の向上とともに、沿線観光施設へのアクセス向上等、地域の活性化が期待されます。

④国道445号 瀬目トンネルが貫通

[五木村]



【平成28年9月】

地すべりによる災害復旧工事として新たにトンネルの掘り直しを行っていた国道445号瀬目トンネル(全長886m)が貫通し、施工業者、県、村などから約60人が参加して通り初めを行いました。工事は順調に進捗しており、完成は平成29年9月末を予定しています。

⑤国道445号(五家荘3工区)を供用開始

[八代市]



【平成28年10月】

国道445号五家荘3工区の延長200mを供用開始し、整備区間1200mが完成しました。平家落人伝説や秘境を彩る紅葉の名所へのアクセス道路であり、魅力あふれる地域づくりや一層の観光振興が期待されます。

⑧国道325号(山鹿工区)無電柱化[山鹿市]



【平成29年3月】

「歴史まちづくり法」の重点区域に指定されている山鹿市の中心市街地は、歴史的風致の維持及び向上を必要としています。熊本県は、この重点区域を横断する国道325号の無電柱化を実施中で、このたびL=630m(全体計画L=1,020m)が完成しました。道路の無電柱化により、魅力的景観の形成のほか、防災機能の向上や安心安全な歩行空間の確保に役立ちます。

⑦国道443号(曲手交差点)

交差点改良が完了 [菊陽町]



【平成28年3月】

国道443号(曲手工区)の、交差点改良工事がH28年3月に完成しました。曲手交差点の交通渋滞が緩和され、「大空港構想NextStage」に掲げる、阿蘇くまもと空港へのアクセス改善に寄与するとともに、阿蘇地域へのアクセス向上も期待されます。

⑥県道堂園小森線 一部供用開始

[益城町]



【平成28年3月】

県道堂園小森線(延長255m)と益城町道・農免道線(延長340m)をH28年3月に供用開始しました。本路線は「大空港構想NextStage」で取組む、空港へのアクセス改善、広域防災拠点の機能強化に寄与するとともに、南阿蘇地域へのアクセス向上により、貨物輸送の効率化などが期待されます。